

ひがしはら

平成26年2月28日
学校だより 第10号
杉並区立東原中学校

“地域の力”のご支援をお願いいたします！

校長 渡辺 宏

2月に降った雪の被害は私たちの想像をはるかに超えました。2月8日（土）から降り始めた雪の影響で2月9日（日）に予定されていた第5回中学生「東京駅伝」大会は、残念ながら土曜日の夕方に中止の連絡が入りました。

昨年5月よりこの駅伝大会に向けて準備を進めてまいりましたので大変大きな衝撃でした。年を重ねるごとに、練習内容や選手の意欲が高まっており、今年の手選手たちもこれまで実施してきました厳しい練習を乗り越え、ようやく本番といった状況で下された中止に対するショックは、本校からも男子チームの選手として1名認定されておりましたが、電話の向こうの声にいつものような元気が感じられませんでした。

なお、2月21日（金）に杉並区選手団運営委員会が開催されましたが、その話し合いの結論として、「選手たちの気持ちを考え、きちんとした形で本年度を締めくくる。」ことが決まり、「何とか子どもたちの気持ちに応えることができるのではないか」と思います。

さらに、2月14日（金）から降り続いた雪の影響は、首都圏の交通網をマヒさせ、多くの建物に多大な被害を被るものでした。本校は、学校生活に支障を来すほどのことはありませんでしたが、ニュースでは青梅市立学校の体育館の屋根が崩落した映像や多数の臨時休校の措置を取ったこと等、改めて自然災害の恐ろしさを痛感させられました。

さて、杉並区立小・中学校は教育ビジョン2012で掲げられた「共に学び共に支え共に創る教育」を基本理念とし、「学び」と「循環」、「連続性」と「きめ細やかさ」、「かかわり」と「つながり」を重視した取組を推進しており、学校は地域と共にある学校づくりを目指し、様々な関係機関と相互連携を図り、その役割を十分に果たしていける環境を整備しております。また、生涯学習施策と連動させながら活動に取り組む人々の支援を受け、子どもの学びを共に支える教育に取り組んでいます。そうした取り組みで育まれた地域コミュニティと共に、地域の状況に応じ、子どもたちの望ましい学習環境を提供していくための新しい学校づくりも求められております。

平成26年度より、「これまで以上に豊かな教育環境を提供し、その成長を支えるために、学校・家庭・地域が連携し、役割分担しながら、学校における授業や、地域における多様な学習、文化やスポーツ、体験活動等の機会の充実に取り組むこと」が重要との観点から、土曜授業が行われることとなりました。どのような授業を行うかは、学校に判断を任せられておりますが、児童・生徒の発達段階を踏まえつつ、「地域と連携した体験活動を行う」、「豊富な知識・経験を持つ外部人材の協力を得る」など地域の力を生かしながら、土曜日に実施することの利点を生かした工夫を展開することが期待されておりますので、どうぞ、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



☆「杉並区次世代育成基金」活用事業成果報告会について

杉並区では、次世代育成基金を活用して、子どもたちが夢を育み、夢に向かって成長できるよう、以下の事業を展開し支援しております。1月25日(土)午前10時より座・高円寺を会場に、子どもたちの活躍した様子や学習発表、また、成長したこと等の報告会が開催されました。

○小笠原自然体験交流(平成25年7月23日～7月28日、区内中学生32名)

・世界自然遺産である小笠原での自然体験学習及び交流。

○海外留学(平成25年10月17日～10月29日、区内中学生15名)

・オーストラリア・ウィロビー市に短期留学生として派遣し、交流等の直接体験を通して、国際感覚の基盤を培う。

○交流自治体中学生親善野球大会(平成25年12月26日～12月29日、区内中学生30名)

・台湾台北市で開催される親善野球大会に南相馬市などとともに選手団を派遣し、健全なスポーツ精神を培い、国際理解を深める。

☆区立学校を核にして進める防災意識高揚についてⅡ!

前回の学校日より、「本校では、平成26年2月18日(火)5校時に、被災地で救援・復興活動に従事した自衛隊の方を講師にお招きした学習を実施いたします。」とお伝えいたしました。学習後の生徒の感想では、「映像を見て、改めて被災者の方々は、3月11日の東日本大震災に大きな恐怖心に襲われていた。」という声が多かったです。

杉並区では、東日本大震災の記憶を風化させず、首都直下地震に備え、3月11日(火)午前11時から1分程度、シェイクアウト訓練(自主参加型一斉防災訓練)を実施します。シェイクアウト訓練とは、あらかじめ決められた時刻に一斉に地震を想定した避難行動をとるものです。訓練会場は、「そのときあなたがいる場所」で、訓練時間は「1分程度」です。

①ドロップ=姿勢を低く!

②カバー=体・頭を守って!

③ホールド・オン=揺れが収まるまでじっとして!

以上、安全行動の①-②-③を忘れないようにご協力をお願いいたします。

☆学校給食の食物アレルギー対応について!

杉並区教育委員会では、アレルギー疾患の児童・生徒が安心して学校生活を送れるよう支援する取り組みを実施しています。学校給食における食物アレルギー児童・生徒への対応は、基本方針等に基づいて進めておりますが、教職員だけでなく、学校全体でアレルギーに対する理解を深め、事故を防ぐために、この3月よりアレルギー対応食用食器・トレイを使用します。見た目に分かりやすいように、通常のものとは異なった色のものです。また、アレルギー対応食を提供する日は事故を起こさないことを最優先に考え、全ての料理についておかわりはなしとなりますので、ご了承いただき、ご理解をお願いいたします。

☆学校評議員会及び学校関係者評価委員会を実施しました。

第2回学校評議員会及び学校関係者評価委員会を1月21日(火)に開催しました。内容は、「学校経営について」「体罰調査の結果」、「平成25年度教育調査及び年度反省、教員評価」、「平成26年度について」、「学習状況及び学校行事について」、「生活指導について」、「進路指導について」、「学校支援本部の活動報告」「平成26年度年間行事予定について」。また、すぎなみ教育法No.210・211等の配布資料に基づいて話し合いを行い、特に指摘事項もなく終了いたしました。